

② 感染症



ウイルスや細菌、真菌（カビ）などの病原体が体内に侵入し発熱や下痢、咳などの症状を引き起こすことを感染症といいその対策はとても大切です

原因

病気そのものや治療に伴う免疫力の低下により引き起こされます
特に抗がん薬治療では、骨髄抑制（白血球の減少など）が起こることがあります
白血球が減少すると、感染しやすい状態になります

出現の目安

白血球は、一般的に抗がん薬投与後7～14日ごろに最低値となり、21日くらいで回復してきます。この時期の感染予防が大切です

日常の健康管理

- 毎日体温をチェックしましょう 
- 外出時、特に人混みではマスクの着用を！
- 加熱した食べ物を摂取し、生ものは新鮮なものをその日のうちに食べましょう
ただし白血球の減少の程度によっては生ものを控えた方がよい場合もありますので主治医や看護師等にご相談ください

排便管理

- 排便時に肛門を傷つけないよう規則正しい排便習慣を持ちましょう
* ご参照ください「⑥ 便秘」「⑦ 下痢」 
- トイレ使用後はウォシュレットで肛門を清潔に保ちましょう

衛生管理

- 肌の乾燥を防ぐため、保湿剤を使用しましょう
- ガーデニングなど土に触れる時はマスクと手袋を着用し、終了後は流水と石けんで手をよく洗いましょう 
- ご自身のペット以外の動物との接触は避けましょう
- 入浴やシャワーを毎日行い、清潔な下着を着用しましょう
難しい場合は体を拭くか部分浴を行いましょう 
- 歯磨き、うがい、手洗いを徹底しましょう
* ご参照ください「④ 口腔粘膜炎」

感染管理認定看護師からのアドバイス

手荒れがあると その傷に細菌が集まり感染のリスクが高まります 

温かい湯は皮膚を乾燥させるため、手荒れの原因になります

手指を完全に乾かすことが手荒れ防止につながります。その後はハンドクリームで保湿をしましょう

	① ブクブクうがい	② ガラガラうがい	③ もう一度ブクブクうがい		
うがいのしかた	 口の中の細菌を減少させるために行います うがい薬を使用する時 半分ほどのうがい薬で15秒間、口の中に行き渡るようにブクブクうがい	 同じく半分ほどのうがい薬を含み、15秒間ガラガラうがい	 仕上げにもう一度水でブクブクうがい		
手洗いのしかた	STEP 1  良く泡立ててから両手のひらとこうをよくこする	STEP 2  指先、つめの内側を十分に洗う	STEP 3  指の間は手を組むようにゴシゴシ洗う	STEP 4  手首も忘れずに洗う	STEP 5  石鹸を水で洗い流して清潔なタオルで押さえ拭きをし、水気を残さない

ご連絡
いただきたい
状況

- 37.5℃以上の発熱、もしくは発熱がなくても咳や息苦しさなどの症状がある時
- 発熱時として抗生剤の処方を受けている方は、抗生剤を内服した時
- 腹痛、ひどい下痢などがある時
- 排尿時の痛み、血尿、残尿感などがある時 など

TEL. 078-261-6711

平日 (8:30~17:00) ⇒ 各診療科が対応

時間外 (17:00~翌8:30) 及び土・日・祝日 ⇒ 救急外来が対応